

第76回日本生物工学会大会（2024）

会 期 2024年9月8日（日）～9月10日（火）

会 場 <一般講演・シンポジウム>

東京工業大学 大岡山キャンパス（目黒区大岡山2-12-1）

<授賞式・受賞講演>

東京工業大学 大岡山キャンパス 70周年記念講堂

<懇親会> ホテル雅叙園東京（目黒区下目黒1-8-1）

<展示・ランチョンセミナー>

東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館・各会場

<学生のための企業研究セミナー>

東工大蔵前会館ロイヤルブルーホール

<若手会総会・交流会>

東京工業大学 大岡山キャンパス つばめテラス（西5号館食堂）

大会ホームページ <https://www.sbj.or.jp/2024/>

主なスケジュール

講演申込受付期間	2024年4月10日（水）～5月15日（水）正午
講演要旨受付期間	2024年5月22日（水）～6月18日（火）正午
前期参加登録締切日	2024年7月16日（火）17時
後期・当日参加登録期間	2024年7月23日（火）～2024年9月10日（火）
講演要旨集〔PDF版〕発行日	2024年8月26日（月）予定

	9月8日（日）	9月9日（月）	9月10日（火）
午前	授賞式・受賞講演	シンポジウム	シンポジウム
昼	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー
午後	一般講演 受賞講演 学生のための企業研究セミナー	シンポジウム 受賞講演 一般講演	一般講演
夜	若手会総会・交流会	懇親会	

参加費 ※当日受付での現金払い及びクレジット決済はできません

会員種別	大会参加費		懇親会費	
	前期 (7月16日17時まで)	後期・当日 (7月23日以降) カード決済のみ	前期 (7月16日17時まで)	後期・当日 (7月23日以降) カード決済のみ
正会員	10,000円	12,000円	12,000円	15,000円
学生会員	6,000円	8,000円	5,000円	6,000円
非会員	16,000円	20,000円	15,000円	18,000円

(消費税を含む。ただし、正会員・学生会員の参加費は不課税。大会参加費は講演要旨集〔PDF版〕代を含む。)

講演要旨集（冊子体） 講演要旨集（冊子体）は、希望者には別途販売いたします（会員：4,000円、非会員：5,000円 ※送料・税込）。ただし、発送は大会終了後になることをご承知おきください。

参加申込 大会HPの参加申込画面（<https://www.sbj.or.jp/2024/registration>）にて登録をお願いします。

参加費のお支払い方法

前期参加登録期間：①カード決済，②コンビニ決済，③銀行振込（手数料自己負担）のいずれか。

後期・当日参加登録期間：オンラインカード決済のみ（当日会場受付での現金払いおよびクレジット決済はできません）。

懇親会 2024年9月9日（月）に対面形式にて開催します。開催の詳細は大会HPをご覧ください。

ランチョンセミナー 2023年9月8日（日）・9日（月）・10日（火）の昼休憩を利用して開催します。詳細は大会HPをご覧ください。

学生のための企業研究セミナー 2023年9月8日（日）の一般講演後に開催する予定です。詳細は大会HPをご覧ください。

大会中託児について 託児施設利用料の一部を補助します。詳細は大会HPをご覧ください。

学生優秀発表賞 学生会員の優秀な発表を表彰します。1研究室2件まで審査を希望することができます。詳細は大会HPをご覧ください。

各種会議 大会期間中に会議を開催予定の方は、大会実行委員会事務局までお問い合わせください（ご希望に沿えない場合もあります）。

<申込締切日>2024年7月16日（火）

<問合せ先>E-mail: sbj.2024adm@gmail.com

大会実行委員会事務局 〒152-8552 東京都目黒区大岡山2-12-1-S1-24

東京工業大学物質理工学院 南1号館311室 日本生物工学会第76回大会実行委員会

<問合せ先>実行委員会・総務担当 E-mail: sbj.2024adm@gmail.com

シンポジウム課題およびオーガナイザー

演者などの詳細は後日大会HPに掲載しますのでご覧ください。

- 1. 生命の再設計による自然を超越するバイオテクノロジーの創出を目指して**
青木 航（阪大），橋本講司（東大）
- 2. 未来の食とバイオものづくりを牽引する「精密発酵（Precision fermentation）」**
小川 順（京大），長森英二（大阪工大），矢田美恵子（バイオインダストリー協会）
- 3. 酒造りの新潮流～野生酵母，新滅菌技術など～**
尾仲宏康（学習院大）
- 4. 次世代のバイオ産業を支える人材育成システムと産学連携の課題と展望【本部企画】**
小西正朗（北見工大）
- 5. 社会課題解決に向けたバイオものづくりの現状と今後の展望【本部企画】**
安原貴臣（アサヒクオリティードイノベーションズ）
- 6. 発酵・醸造のサステナビリティー【本部企画】**
中村彰宏（三和酒類）
- 7. グリーントランスフォーメーションをひらく微生物バイオテクノロジーの最前線**
【JST革新的GX技術創出事業（GteX）・バイオものづくり領域・微生物中核チーム 共催】
本田孝祐（阪大），二井手哲平（阪大）
- 8. データ駆動型バイオツールの新展開**
座古 保（愛媛大），山口哲志（阪大），神谷典穂（九大）
- 9. 日本分析機器工業会（JAIMA）会員企業との共働による生物工学の自動化の革新**
松田史生（阪大），内山進（阪大），馬場健史（九大）
- 10. 自然共生に学ぶ生物工学研究**
岡澤敦司（大阪公大），田丸 浩（三重大）

11. **プラスチックリサイクルの未来を拓く：酵素と微生物による循環型社会への挑戦【国際シンポジウム】**
細川正人（早稲田大），吉田昭介（奈良先端大）
12. **細胞製造産業に向けた標準化の最前線～細胞培養の標準とは何か～**
加藤竜司（名大）
13. **高付加価値物質生産“セルファクトリー”の設計戦略**
中山 亨（東北大），中島田豊（広島大）
14. **みんなに知ってほしいバイオサーファクタントの魅力**
森田友岳（産総研）
15. **炭素資源循環に向けたバイオの挑戦**
杉森大助（福島大）
16. **基礎教育奨励項目改訂～生物工学人材育成の道しるべ～【本部企画】**
川瀬雅也（長浜バイオ大），石井正治（東大）
17. **ゲテモノ食い環境微生物は何を食べるのか？～水処理技術のこれまでとこの先～**
前田憲成（九工大），加藤雄大（清水建設），栗栖 太（東大）
18. **合成生物学国際学生コンテストiGEMによる人材育成**
木賀大介（早稲田大），末次正幸（立教大），田川陽一（東工大）
19. **アカデミアおよび企業による，薬剤耐性菌（AMR）問題の解決に向けた新しい挑戦**
福田大介（グラクソ・スミスクライン）
20. **KSBB-BEST-SBJジョイントシンポジウム【本部企画・国際シンポジウム】**
中野秀雄（名大），竹山春子（早稲田大），田中祐圭（東工大），細川正人（早稲田大）
21. **未培養微生物（微生物ダークマター）研究のフロンティア**
青柳秀紀（筑波大），堀之内貴明（産総研），今井 優（信州大）
22. **嗅覚のしくみと臭気センシング技術**
福谷洋介（農工大），大河内美奈（東工大）
23. **食料安全保障を見据えたフードロス削減とアップサイクルを実現するためのFood Tech学際研究**
福崎英一郎（阪大）
24. **博士人材のためのキャリアパスシンポジウム～博士をとった後に待つ未来～【生物工学若手研究者の集い】**
蟹江 慧（近大），曾宮正晴（阪大），三浦夏子（大阪公大），橋本講司（東大），谷口百優（島津製作所）

講演申込と要旨提出について

講演申込期間

2024年4月10日（水）～5月15日（水）正午（締切厳守）

要旨登録期間

2024年5月22日（水）～6月18日（火）正午（締切厳守）

申込資格 一般講演の発表者は2024年会費既納の本会正会員または学生会員に限ります（1人1演題のみ）。講演申込には発表者の会員番号が必須となり，会員番号がない場合には登録できません。必ず事前に入会手続きをお願いします。会員番号は入会登録と会費の入金確認ができ次第お知らせしますが，1週間程度かかりますので早めの手続きをお願いします。入会はHP「入会案内」（<https://www.sbj.or.jp/join/>）よりできます。なお，会員番号が不明の場合は，事務局（E-mail: info@sbj.or.jp）にお問い合わせください。

発表形式 本年度の一般講演・シンポジウムは口頭発表形式で行います。パソコンからプロジェクターへの映写としますので(音声の出力には対応していません)、発表者はパソコンをご持参ください。プロジェクターはHDMI端子(タイプA:標準タイプ)に対応しています。それ以外のタイプ(ミニやマイクロ等)には対応していませんので、変換ケーブルが必要な場合は必ず持参してください。講演時間は1題につき、12分(発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒)の予定です。プレゼンテーション用のスライドのサイズ(横と縦の比)は4:3で作成してください。また、原則として、少なくとも18ポイント、できれば24ポイント以上の文字サイズの使用を推奨します。文章・図表は、緑と赤の区別の難しい人がおられることを考慮して、この色の組合せは極力避けてください。**発表のスライド言語は英語を基本として作成してください。**

試写室はありませんが、一般講演では座長交代のタイミングにあわせて現場で簡単に接続を確認できる時間を設定する予定です。発表者は余裕をもって講演会場にお越しください。また当日のパソコンの不具合に備えて、データのバックアップを入れたUSBメモリを必ずご準備ください。当日、車いすでのご発表など、補助が必要な方は大会実行委員(E-mail: sbj.2024adm@gmail.com)までお早めにご相談ください。

申込・講演登録方法

昨年同様、講演申込と要旨登録は期間を分けての登録となります。締切後は、理由の如何を問わず、新規申込み、要旨を含む内容修正はできません。締切前はアクセスが集中し、申し込みできない場合がありますので、早めの申込みをお願いします。講演申込・要旨の登録システムに関して不明な点は、株式会社ダイナコム(E-mail: sbj2024@dynacom.co.jp)にお問い合わせください。なお、講演申込後、要旨の登録がない、内容に不備がある等の場合は、不受理とする場合があります。不受理の際にも、大会参加費の払い戻しは致しませんので、ご了承ください。

講演申込期間 2024年4月10日(水)~5月15日(水) 正午

以下の手順に従ってお申し込みください。

- ① まず、<参加申込>画面で参加申込を行ってください。折り返し「参加申込番号ID(ID:例E0001)」と「パスワード」が送付されます。
- ② 次に、<講演申込>画面で「参加申込番号ID」と「パスワード」でログインし、下記の注意事項を参考に講演内容の登録をしてください。講演申込み時には200文字以内の発表概要の入力をお願いします。
- ③ 講演内容の登録が完了すると、画面に「演題受付番号」が表示されます。演題受付番号は必ず記録、保存をお願いします。トラブル発生時の問合せに必要となります。

要旨登録期間 2024年5月22日(水)~6月18日(火) 正午

- ④ 「参加申込番号ID」と「パスワード」で<講演申込>画面にログインし、要旨本文(テキストのみ)を入力してください。一般講演の要旨は全角770文字(半角1540文字)以内に収めてください(スペース含む)。

講演申込みに関する諸注意 ※入力の際には画面の注意事項をよくお読みください。

■**文字数** タイトルは、全角100文字(半角200文字)、著者名および所属略称は全角200文字(半角400文字)、発表概要は全角200文字(半角400文字)以内に収めてください(スペース含む)。著者名は、必ず個人名(フルネーム)を記入してください(団体名等は受け付けません)。日本語で発表する場合は、タイトル、著者名、所属略称の英語表記が必要です。入力フォームの表示に従って文字数をご確認ください。

■**所属略称** 英文・和文ともに紛らわしくない限り短い省略形とし、1) 大学院→院、2) 大学院しかない場合は院も省略(例:奈良先端大・パイオ)、3) センター→セ、4) 研究所→研、5) 市立、府立、県立の「立」は削除、6) 企業の場合、(株)は不要、7) Graduate School of Biotechnology→Grad. Sch. Biotechnol., 8) 通称がある場合は使用(例:ICBiotech.)。

■**分類コード** 第1、第2希望ともに選択してください。どうしても第2希望で該当するものがない場合には、第1希望と同じものを選択してください。

■**キーワード** キーワード欄の横ボタンで一覧表が表示されますので選択してください。一覧表にない場合は、手で入力ください。途中で空欄を作らないように上から順番に英語で、1つは必須で4つまで可能です。

■**学生優秀発表賞の審査希望** 本会では、学生会員が行う発表を審査し、優れた発表を表彰します。1研究室2件まで審査を希望することができます。

■**大会トピックス公開の希望** 本会では、年次大会を優れた研究成果や産学官の会員の貴重なシーズの公開の場と位置づけ、将来性や実用化が期待される講演発表について研究成果やシーズを広く公開していく方針です。シーズ等公開の希望、取材対応の可否、アピール点をご申告ください。「大会トピックス公開の希望」でYesに付けられた発表から、実行委員会において30題程度のトピックスを選定し、全国TLO、バイオビジネスシーズ、新聞社など関心のある団体等に公表する予定です。大会トピックスに選定された演題については、以下の対応を行っていただくことになります。

- ・大会実行委員の選定による「トピックス集」への原稿作成
- ・本会大会前に実施する記者発表会における研究内容の公開
- ・新聞社等のマスコミからの問合せや取材への対応

■**備考（通信欄）** 発表者が20人を超える場合や氏名の漢字など、印刷時の希望事項などをお書きください。文字数は全角200文字以内でお願いします。なお、最終的には大会実行委員会の判断で、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。

分類コード

技 術 分 野	
分 野	第一希望・第二希望の選択項目
遺伝学, 分子生物学および遺伝子工学	1 分類, 系統, 遺伝学 2 遺伝子工学
酵素学, タンパク質工学および酵素工学	3 酵素学, 酵素工学 4 タンパク質工学 5 抗体工学
代謝生理学・発酵生産	6 発酵生理学, 発酵工学 7 代謝工学 8 オミクス解析
醸造・食品工学	9 醸造学, 醸造工学 10 食品科学, 食品工学
環境バイオテクノロジー	11 環境浄化, 修復, 保全技術 12 環境工学, 廃水処理技術 13 バイオマス, 資源, エネルギー工学
生物化学工学	14 生物化学工学 15 培養工学 16 バイオプロセス
植物バイオテクノロジー	17 植物細胞工学, 組織培養, 育種工学
動物バイオテクノロジー	18 生体医用工学 19 セル&ティッシュエンジニアリング
バイオ情報工学	20 生体情報工学, バイオインフォマティクス 21 システムバイオロジー
分析計測化学	22 バイオセンシング, 分析化学 23 センサー, 計測工学
生体関連化学	24 生合成, 天然物化学 25 有機化学, 高分子化学
生体分子工学	26 核酸工学 27 ペプチド工学 28 脂質工学 29 糖鎖工学

参加費支払い方法

大会参加費のお支払いは、前期参加登録期間は、①カード決済、②コンビニ決済、③銀行振込（手数料自己負担）に対応しています。後期・当日参加登録期間の支払方法は、オンラインでのカード決済のみです（当日会場受付での現金払いはできません）。

手順は以下の通りです。

- 1) <参加申込>画面にて登録を行ってください。
- 2) 参加申込番号とパスワードが掲載された受付通知メールが届きます。
- 3) カード決済とコンビニ決済は、受付メールに記載のURLから決済画面に進み、参加申込番号とパスワードでログインしてください。銀行振込を選択された方は、メールに記載された口座にお振り込みください。

※請求書および領収書（PDF）は、<参加登録確認>画面よりダウンロードすることができます。

紛失等による領収書の再発行はいたしません。ダウンロードファイルは必ず保存してください。

※お支払い完了後に送信される「決済完了メール」は支払確認に必要ですので、大会終了後まで保存してください。

※要旨集（冊子体）の申込みも<参加申込>画面にて受け付けます（発送は大会終了後となります）。

参加章について

- ・参加章は事前送付いたしません。
<参加登録確認>画面よりダウンロードし、各自で印刷して当日は必ずご持参ください。
- ・参加章ホルダーは大会受付にてご用意しております。
- ・会期中は必ず参加章の着用をお願い致します。

協賛関係について

年次大会HPにて、第76回日本生物工学会大会の協賛企業（ランチョンセミナー、展示、広告）を募集しております。詳細は大会HP（<https://www2.aeplan.co.jp/sbj2024annai/>）をご覧ください。